

東日本大震災 あの日から10年

2021年3月11日の庄内町～友好町 南三陸町とを「つなく」活動～



防災行政無線で地震発生時刻の黙祷を呼びかけ

渡部晃大さん(余目中3年・吉方)が、南三陸町へのメッセージとともに、黙祷を呼びかけました。



写真：余目二小

南三陸町友好献立給食

南三陸町のわかめ、銀鮭、のりを使った友好献立給食が、町内全ての小・中学校と幼稚園で提供されました。



余目中学校 南三陸町に思いを馳せる給食の時間

モニターに震災当時の写真などを映し放送で解説。給食に使われたわかめ寄贈の経緯や想いも紹介されました。



立川中学校 慰霊の活動

震災について学習し、慰霊の気持ちを込めたメッセージカードを作成。現在南三陸町に展示されています。

町内の給食用などとして、宮城県漁協歌津支所伊里前実行委員会様からわかめを寄贈いただきました

震災当時、庄内町の方々からは、おにぎりをもたらうなど大変助けられました。今も義援金などをいただき、お返しの意味も込めて私たちが育てたわかめを寄贈しています。給食を食べた子どもたちから感謝の手紙をもらうことがあり、それを読むと元気づけられています。この活動は、ずっと続けていきたいです。



伊里前実行委員長 三浦光喜さん

2/3.8.15 元気な声で「ありがとう！」ランドセル贈呈式



この春小学1年生になる子どもたちへ入学記念品のランドセルが贈呈されました。今年から黒、赤、ライトブルー、キャメルの4色から好きな色を選べるようになりました。

2/18 余目中学校で薬物乱用防止講話を開催



余目ライオンズクラブが主催し、3年生120人が参加。講師の方が違法薬物の種類などを解説しました。また、消毒用アルコール30ℓが寄贈されました。

2/26 余目中学校からネットトヨタ(株)にペットボトルキャップ寄託



同校生徒会事務局が全校生に呼びかけ1年をかけ回収したペットボトルキャップ約120kgを寄託。ポリオ等の感染症を防止するワクチン購入に役立てられます。

3/2 立川小学校6年生が感謝を込めて奉仕活動



卒業プログラムの一環として、感謝の気持ちを表したいと、6年間お世話になった狩川公民館の清掃を行いました。

余目三小の学校新聞「なかま」が第70回全国小中学校・PTA新聞コンクールで優秀賞を受賞

余目第三小学校の新聞委員会が作成する「なかま」が、第70回全国小中学校・PTA新聞コンクールで優秀賞・毎日小学生新聞賞を受賞しました。

2月27日、オンライン開催された表彰式に新聞委員長の大谷虹さん(6年・茶屋町)が代表で参加しました。大谷さんは「コロナの影響で発行回数が少なかったけど、内容を濃くすることを心掛けた。『今だから言えるありがとう』のコーナーは、そのアイデアの1つ。努力が賞に繋がってうれしい」と話していました。

